

## 日乃出清掃工場の状況について

## 1 施設の概要

- (1) 焼却炉形式：全連続焼却式ストーカ炉
- (2) 処理能力：420t/日 (1, 2号炉 120t/日×2基)  
(3号炉 180t/日×1基)
- (3) 年間処理量：90,719t (平成27年度実績)
- (4) 供用開始年度等
- |        |                |
|--------|----------------|
| 1, 2号炉 | 昭和50年2月供用開始    |
|        | 平成14年11月改造工事竣工 |
| 3号炉    | 平成4年4月供用開始     |
|        | 平成15年11月改造工事竣工 |

## 2 環境保全対策

- (1) 公害防止設備：排ガス 消石灰・活性炭・反応助剤吹込装置+バグフィルタ  
ばいじん 加熱脱塩素化処理装置+混練機 (液体キレート)  
排出水 凝集沈殿槽
- (2) 排ガス規制値：ばいじん 0.04g/m<sup>3</sup>N  
硫黄酸化物 11.5 (K値)  
窒素酸化物 250ppm  
塩化水素 700mg/m<sup>3</sup>N  
ダイオキシン類 0.1ng-TEQ/m<sup>3</sup>N (1, 2号炉)  
1ng-TEQ/m<sup>3</sup>N (3号炉)

## 3 エネルギー利用方策

- (1) 発電能力等：発電能力 1,660kw  
発電端効率 9.22%  
発電量 12,644,829kwh (平成27年度実績)
- (2) 発電利用：場内利用 工場運転用電力, 管理事務所棟等電力  
場外利用 売電 4,011,547kwh (平成27年度実績)
- (3) 余熱利用：場内利用 給湯, 暖房, 敷地内ロードヒーティング  
場外利用 下水道処理施設汚泥消化槽の加温, 公衆浴場への給湯

## 4 ごみ処理の仕組み

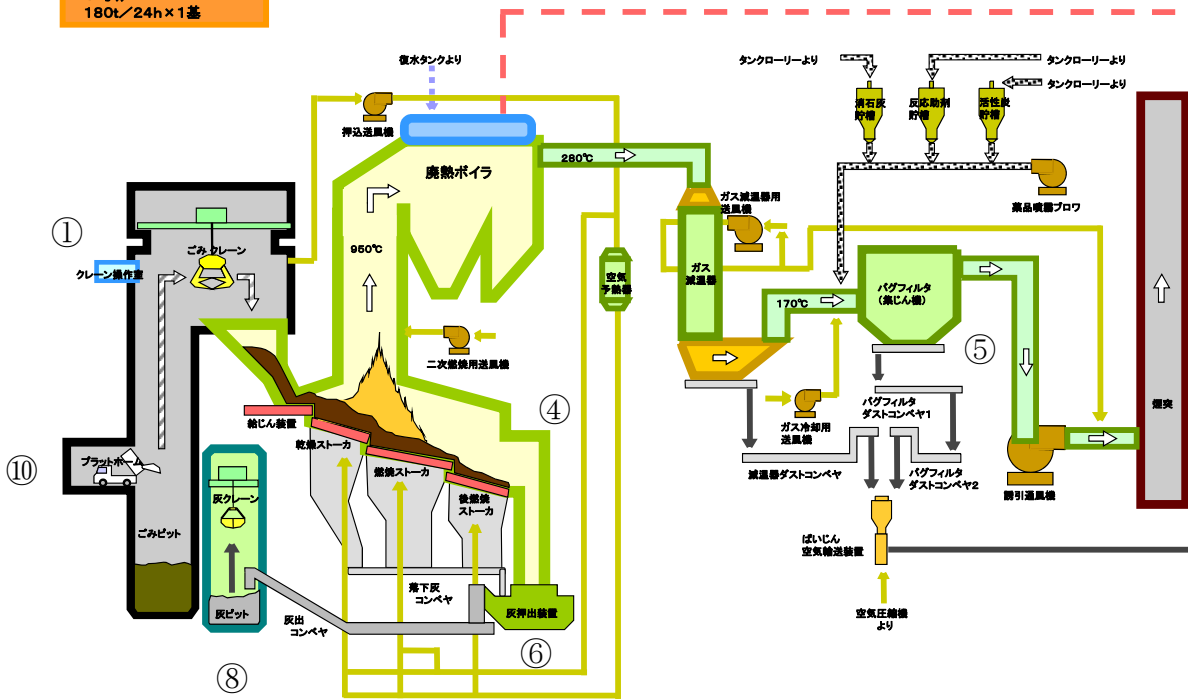
別紙のとおり

## 5 見学箇所

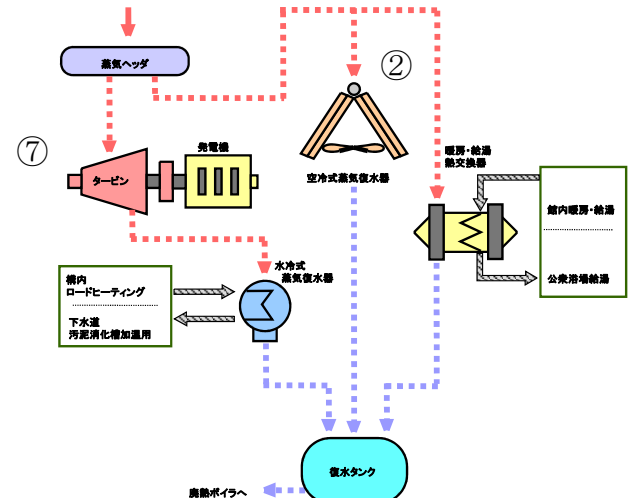
- ①ごみクレーン操作室(6階), ②空冷式蒸気復水器(5階),  
③中央監視室(2階), ④燃焼室前(2階),  
⑤バグフィルター(1・2号炉), ⑥灰押出装置(1階),  
⑦蒸気タービン発電機(1階), ⑧灰ピット(1階),  
⑨車路(ロードヒーティング), ⑩プラットホーム(2階)

日乃出清掃工場概要図

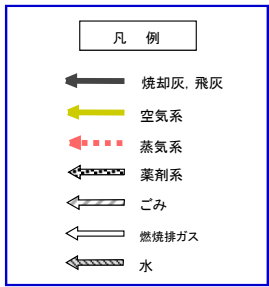
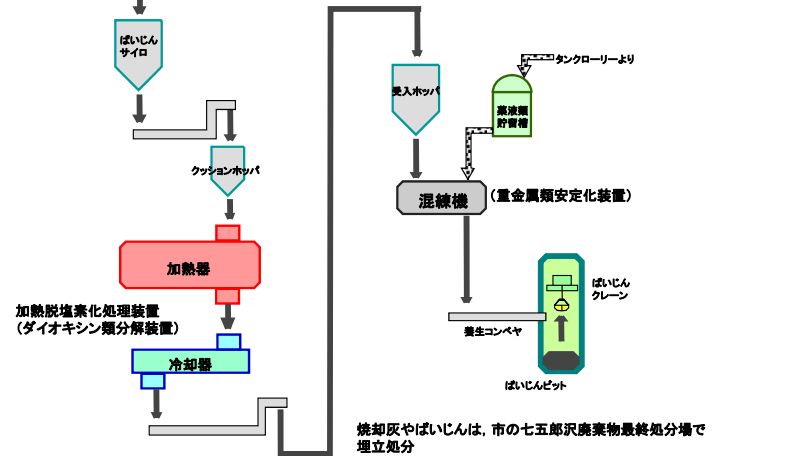
3号炉  
180t/24h×1基



余熱利用



ばいじん処理



共通設備

トラックスケール	3台
ごみ投入扉	8基
ごみクレーン	2台
灰出クレーン	1台
ばいじんクレーン	1台
ばいじん処理設備	1式
薬品貯槽	1式
給水・排水設備	1式
電気設備	1式
計装設備	1式
ポンプおよびタンク設備	1式
非常用ディーゼル発電機	1式
汚水処理設備	1式
中水用砂ろ過器	1基
煙突	
外壁鉄筋コンクリート内筒 鋼板製3本集合型	1基

焼却灰やばいじんは、市の七五郎沢廃棄物最終処分場で埋立処分